
絞首刑について

ぬこ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

絞首刑について

【Nコード】

N7351M

【作者名】

ぬこ

【あらすじ】

ショートショートです。

死刑の一種に、絞首刑というものがある。

人間の頸部にひもなどを巻きつけることで、窒息、あるいは脳への血流を遮断させ、しかるのち絶命させる処刑方法である。

ただし、台の高さ、ロープの長さ、あるいは肉体の重量などのさまざまな条件により、斬首刑に似た結果が引き起こされる場合がままあった。

19世紀、アメリカでの話である。

とある殺人事件の容疑者が、裁判のすえ有罪となり、衆人環視のもと、吊るされることになったのだ。

途中、死刑囚が泣きさけんで暴れたりしたものの、刑はおおむねとどこおりなく執行された。しかし、ロープが長すぎたため、台から落とした際に首がちぎれ、そのままふっとんでしまった。

その首は、見物人の輪のなかに飛びこみ、ひとりの男の目のまえに落下した。

男は、いきなり目のまえに首が落ちてきたことに衝撃を受け、狼狽し、あらぬことを口走りはじめた。

結局、口走った内容が決め手となり、男は殺人事件の真犯人として逮捕された。

(後書き)

数年前、某巨大掲示板群のオカルト板に投下した『ロア』をショートショートふう到手直したものです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7351m/>

絞首刑について

2011年10月5日18時47分発行